

# 道連ニュース

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

## ～北海道地域灯油問題意見交換会開催～

11月12日、北海道経産局と北海道主催で、表記意見交換会が開催されました。参加者は消費者委員は5名参加、(消費者協会関係4人生協より前川専務)石油業界・小売業より6名参加(エネコブ野坂社長参加)行政より9名参加、また今年度は生協からの要請に応じて、消費者庁より斉藤課長補のオブ参加があり、大きな前進のための一歩にしたい状況となりました。

全体としては、消費者意見は一ヶ月前集約で、行政・業者の回答はごまかしの口頭報告、また行政と石油業界の答弁は、従来型の「のらりくらり」の応答に終始

していました。

今年の石油業界を巡る動きは、7月の公正取引委員会のガソリン元売り各社に対する「公正な競争環境を整備する観点から」不適切であるとの指摘に続いて、10月エネ庁による、10月中旬の大した根拠がない中での一斉値上げに対する緊急ヒアリングが実施されるなど、様相が一変しています。灯油に対する組合員の願い「適正価格と安定供給」実現に向けて、取り組みを進めます。

●12月10日、2013年度道生協連灯油問題対策会議開催●



コープさっぽろ

谷川俊太郎コンサート、大盛況



「えほんがトドック」プレゼンツ『谷川俊太郎・谷川賢作ことばをたのしもう!～朗読と音楽のコンサート』(10月22日・入場料3000円・主催:コープ子育て支援基金)が教育文化会館大ホールで開催され、幅広い年齢層が集い、ほぼ満席の1,050名(スタッフ含)が参加し、大盛況となりました。終了後のアンケートでは「大変良い」が81%で「良い」も含むと99%の高い評価をいただきました(「普通」1%、「悪い」はゼロ)。「年代を超えて楽しく参加できる素晴らしいコンサートでした」「子どもたちと一緒に、大人も子どもに戻ってとっても楽しく暖かい一時でした」「命を頂いて生かされている事を改めて子どもに伝えたい」「こ



んなに楽しかったコンサートは始めてでした」「近頃めずらしい程のとても良い会でした」「最後の“鉄腕アトム”で涙が流れました」「コラボがとても良かった、コープさん呼んでくれてありがとう」「また来年も来たいです」と感謝と感動の声が沢山寄せられました。

## ～～高柳裕元会長 秋の叙勲受章～～

平成25年11月3日付け発表の秋の叙勲において、高柳裕元会長が、長年にわたり社会、公共に貢献された功績が認められ、「瑞宝小綬章」を受章されました。栄えあるご受勲、心よりお喜び申し上げます。今後とも生協活動の為にご尽力くださるよう、祈念申し上げます。



## <お知らせ>

### 理事会・学習会・拡大新年会

- \* 1月16日(木)
- 13:00～理事会
- 15:15～理事学習会
- テーマ  
北海道生協連の歴史
- 16:30～新年会
- \* KKRホテル札幌
- 札幌市中央区北4西5

### 2013年度福祉活動交流会

- \* 1月24日(金)
- 15:00～福祉交流会
- 16:30～施設視察
- 17:00～懇親会
- \* フリエホールつきさむ
- 札幌市豊平区月寒中央通10

### 役員・幹部職員研修会及び 税務経理講習会・監事交流会

- \* 1月31日(金)(詳細は新春号)
- 9:30～15:30まで
- (1) 役員・幹部職員研修会
- (2) 税務・経理講習会
- (3) 監事交流会
- \* 全労済会館2階会議室
- \* 参加費1500円(資料・昼食代)

昨年11月20日オープンしたフリーホールつきさむおかげさまで1周年を迎えました。

1年で232件の葬儀施行、素人集団の船出でしたが、何とか利用組合員に喜んでいただけるレベルに前進してきました。アンケートでは、多数の組合員から「よかった」の声が寄せられています。

葬儀の特徴は、当初予測どおりほとんどが「家族葬」で平均会葬人数は30名程度、ホール別利用状況は、小ホール61%、中ホール19%、安置室(ミニホール)13%です。

プランは、65万と85万が中心で平均単価は80万程度となっています。

8月に今年度目標の30件に到達しましたが、月別格差が大きく平均では20件レベルと目標到達が厳しい状況です。黒字化のためには、月間40件突破が必要であり、利用者の輪を大きく広げていく営業活動が

必要です。一度見ていただくと必ずフリーのよさを理解していただけると思っています。11月17日一周年記念イベントを実施しましたが、終活セミナー65名、人形供養祭45名、納棺実演40名など多くの参加がありました。

見学はいつでもできます、ぜひ多くのご来館をお待ちしています。



お問合せ先 “フリーホールつきさむ 011-867-0650”

●さっぽろ高齢者福祉生協●

高齢者の住まい選びのポイントは～

高齢者福祉生協では「悔いの残らないホーム選び」ができるように、「高齢者の住まい」についての情報発信と、「ホーム選びのポイント」についてのセミナーを月1回のペースで社会福祉総合センターを会場として開催しています。前年の大雪のせいもあって、参加人数も例年と比べ多くなっています。セミナー講師は、小松徹人専務理事。介護保険の成立以前からホーム運営に携わってきた今までの経験や、高齢者の現状を実例を交えながら、高齢者の住まいに関わる法制度



の経緯と意義も解説します。午前・午後の部両方を参加すると、総時間が5時間半に及ぶのですが、皆様熱心に最後まで勉強されています。セミナー内容も、とりまく法制度に合わせて年々変化させています。特に最近では、新しい高齢者の住まい「サービス付き高齢者向け住宅」が多く開設していることもあり、興味を持って参加される方が見受けられます。今後も活動を重ねて、より多くの方に自主的に、高齢者の住まいを比較検討できるようになる為の、情報をセミナーを通して提供していきます。また、開催希望のある団体(町内会・老人クラブ等)に向けての出張セミナーも承っておりますので、詳しくは福祉生協までお問い合わせください。

お問合せ先 “さっぽろ高齢者福祉生活協同組合”  
電話 011-299-2315 FAX 011-299-2316

～事業提携推進委員会報告～

11月15日事業提携推進委員会で、今年度活動方針に沿って、札幌社会福祉協議会介護事業渡部本部長をお招きして「福祉問題学習会」が開かれました。改めて、福祉問題の重要性と生協間の協力の必要性を感じる学習内容でした。ポイントを報告いたします。

～学習テーマ「超少子高齢化社会の到来と課題」～

●少子高齢化社会と向き合い、既存をすべて見直していく時代 ①歪み、制度疲労に対し、制度改革・生業の見直しは不可欠 ②地域における生活課題・福祉課題は重層化と多様化、潜在化の様相

●2015年社会保障制度改革の方向 ①地域包括ケアシステムの推進という、医療・介護・福祉の抜本改革 ②重点化、効率化という介護保険制度範囲の限定・混合介護への誘導

●これからの介護、福祉事業の展望 ①行政・社協は、地域住民、地域組織、福祉団体、生協、NOPなどの

諸団体と連携・協同して地域課題に取り組むことを強く希望している ②地域力、民間力に対する期待は大きい介護ニーズとサービス提供体制の過多・過少のミスマッチ修正が課題 ③介護保険制度外サービスの開発で制度の隙間を埋める始点が必要 ④トータルコーディネートで「困りごと、生きがい、つぐりまでの」サポートが必要 ⑤今後高まるニーズ a 日常生活上のニーズ、身の世話・買い物・配食・通院・外出介護・除雪 b 住まいのニーズ、住居管理・住み替え・バリアフリー c 財産管理ニーズ、日常生活費・財産管理・権利擁護・成年後見 d 非日常ニーズ、高齢者介護付き旅行・慶事・葬儀 e 介護予防ニーズ、運動・リハビリ・レクリエーション f 緊急時のニーズ、緊急入院時の対応・夜間見守り・安否確認・事故対応 g 終末のニーズ、遺言・遺産相続・葬儀と埋葬・遺品処分などについて学びました。今後の活動に生かします。